職業実践専門課程等の基本情報について

学校名			う		10.	長名	_	E4 000°	所在地	<u>: </u>		
国際ホテル・ブライダル専門 平成16年1月16日 星野 徹 (住所) 新潟市中央区古町通7番町935 NSGスクエア4階												
学校	学校											
設置者名		設工	2認可年月	日	〒 951−8063							
学校法人国際総	合学園	昭和	32年10月	10日	池田	祥護	(住所) 親	f潟市中央区古町通	2番町541			
分野		認定課程名			認定学科名	名		25-210-8567 士認定年度	高度専門士認	定年度	職業実践専	門課程認定年度
文化·教養		·教養専門		ホテ	ル・ウエディ			6(2004)年度	-	~ 1 ~	1907(7(20))	
											Į.	
学科の目的					:育を行い、高 ぱすることを E		術、技能を習	得させ、ホスピタリティ	(精神溢れる有意な)	人材の育成・	・輩出を通し、均	也
学科の特徴(取得 可能な資格、中退 率 等)												
修業年限	昼夜	全課程の値	多了に必要 単位	な総授業時 対数	対又は総	講義	É	演習	実習	実	ミ験	実技
2 年	昼間	※単位時間、 かに記入	単位いずれ		単位時間単位		単位時間単位	0 単位時間	813 単位時間	0	単位時間 単位	0 単位時間
生徒総定員	生徒爭	€員(A)	留学生	数(生徒実員の		留学生割食		中退率				
160 人	152	Д		0	人	0	%	0 %				
	■卒業者		:		88		人					
		望者数(D)			82		人					
	■就職者 ■ 地元就	<u>致(E)</u> 職者数(F)	:		82 28							
	■就職率				100		%					
	■就職者	に占める地	元就職者の	割合 (F/E								
	■卒業者	こ占める就理	戦者の割合	(E/C)	28		%					
			~ L V/ D1 D	, 0/	93		%					
就職等の状況	■進学者 ■その他				1		人					
	- くの心											
	(令和			に関する令	和7年5月	1 日時点の情報	极)					
		職先、業界	·等									
	(令和6年度			» 4114. EE								
	ホテル・レ	ストフン・ワ	フエティンク	7 業界								
	ホテル・レストラン・ウェディング業界											
		評価機関領	€から第三	者評価·				無				
第三者による	■民間の	評価機関等、例えば以下						無				
第三者による 学校評価	■民間の ※有の場合	、例えば以下	について任				0505		面結果を掲載した	0000		
	■民間の ※有の場合		について任			受審年月:	〇年〇月	評	面結果を掲載した ームページURL	0000)	
	■民間の ※有の場合	、例えば以下	について任			受審年月:	〇年〇月	評		0000)	
学校評価 当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合	、例えば以下	(10000	意記載	oridal.html	受審年月:	〇年〇月	評		0000)	
学校評価当該学科の	■民間の ※有の場合	、例えば以下 評価団体:	(10000	意記載	oridal.html	受審年月:	〇年〇月	評		0000)	
学校評価 当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体:	でについて任 〇〇〇〇 eb.com/ga	意記載	oridal.html	受審年月:	〇年〇月	評		0000)	
学校評価 当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: ww.wish-w	では、 「	意記載	oridal.html	受審年月:	〇年〇月	評) 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w	ででは、 「「「「「」では、 「「」では、 「「」では、 「「」では、 「「」では、 「「」では、 「「」では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	意記載 skka_hotelb		受審年月: ・ ・ 実技の授業		評		1, 700		
学校評価 当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w	をについて任 〇〇〇〇 eb.com/ga ら算定) は うち企業等	意記載 akka_hotelb sと連携した	≿実験・実習	冒・実技の授業		評		1, 700 380)単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w	をについて任 〇〇〇〇 eb.com/ga ら算定) ほ うち企業等 うち企業等	意記載 ikka_hotelb www.graphiconserved.com www.graphico		冒・実技の授業		評		1, 700 380 235)単位時間)単位時間 5 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w	について任 〇〇〇〇 eb.com/ga 5 算定) (うち企業等 うち必修授	意記載 ikka_hotelb iと連携した eと連携した	<ま験・実習 <ま演習の授業	習・実技の授業 終時数	《 時数	評水。		1, 700 380 235 2, 525)単位時間)単位時間 5 単位時間 5 単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w	について任 〇〇〇〇 eb.com/ga 5 算定) (うち企業等 うち必修授	意記載 kka_hotelb を連携した と連携した まと連携した うち企業等	≿実験・実習 ≿演習の授業 きと連携した	3・実技の授業 美時数 - 必修の実験・	業時数 実習・実技の	評水。		1, 700 380 235 2, 525 380)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 0単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w	でについて任 〇〇〇〇 eb.com/ga 5 算定) ほうち企業等 うち企業等 うち必修授	意記載 ikka_hotelb をと連携した と連携した 業時数 うち企業等	た実験・実習 た演習の授業 をと連携した	冒・実技の授業 集時数 ・必修の実験・ ・必修の演習の	業時数 実習・実技の 授業時数	評水。		1, 700 380 235 2, 525 380 235)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 9単位時間 5単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w	でについて任 〇〇〇〇 eb.com/ga 5 算定) ほうち企業等 うち企業等	意記載 ikka_hotelb をと連携した と連携した 業時数 うち企業等	た実験・実習 た演習の授業 をと連携した	3・実技の授業 美時数 - 必修の実験・	業時数 実習・実技の 授業時数	評水。		1, 700 380 235 2, 525 380 235)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 0単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等をと連携した 実習等の実施状況	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w	でについて任 〇〇〇〇 eb.com/ga 5 算定) ほうち企業等 うち企業等	意記載 ikka_hotelb をと連携した と連携した 業時数 うち企業等	た実験・実習 た演習の授業 をと連携した	冒・実技の授業 集時数 ・必修の実験・ ・必修の演習の	業時数 実習・実技の 授業時数	評水。		1, 700 380 235 2, 525 380 235)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 9単位時間 5単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w	では、 () () () () () () () () () () () () () (意記載 ikka_hotelb をと連携した と連携した 業時数 うち企業等	た実験・実習 た演習の授業 をと連携した	冒・実技の授業 集時数 ・必修の実験・ ・必修の演習の	業時数 実習・実技の 授業時数	評水。		1, 700 380 235 2, 525 380 235)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 9単位時間 5単位時間	
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等をと連携した 実習等の実施状況	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w 立時間による 総授業時数	では、 () () () () () () () () () () () () () (意記載 ikka_hotelb をと連携した と連携した 業時数 うち企業等	た実験・実習 た演習の授業 をと連携した	冒・実技の授業 集時数 ・必修の実験・ ・必修の演習の	業時数 実習・実技の 授業時数	評水。		1, 7000 3800 235 2, 525 3800 235 300)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 9単位時間 5単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w 立時間による 総授業時数 立数による多	について任 〇〇〇〇 eb.com/ga 5 算定) で うち企業等 うち企業等 (うち企業等 (うち企業等	意記載 kka_hotelb と連携した と連携した 素と連携した うち企業等 うち企業等 と等と連携し	と連携したまと連携したと連携したとしてインター	冒・実技の授業 集時数 ・必修の実験・ ・必修の演習の	集時数 実習・実技 <i>0</i> 授業時数 受業時数)	評水。		1,700 380 235 2,525 380 235 300)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 9単位時間 5単位時間 9単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w 立時間による 総授業時数 立数による多	について任 〇〇〇〇 eb.com/gs 5 算定) ほうち企業等 うち企業等 (うち企業 草定)	意記載 kka_hotelb と連携した と連携した うち企業等 うち企業等 と連携した	に実験・実習 た演習の授業 をと連携した たと連携した たインター	習・実技の授業 美時数 ・必修の実験・ ・必修の演習の ・ンシップの持	集時数 実習・実技 <i>0</i> 授業時数 受業時数)	評水。		1,700 380 235 2,525 380 235 300)単位時間)単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 9 単位時間 9 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w 立時間による 総授業時数 立数による多	について任 〇〇〇〇 eb.com/ga 5 算定) 【 うち企業等 (うち企業等 (うち企業 事定) うち企業等 うち企業等 うち企業等	意記載 kka_hotelb bと連携した cと連携した 方ち企業等 うち企業等 と連携した cを連携した continue to the continue to th	と連携したまと連携したと連携したとしてインター	習・実技の授業 美時数 ・必修の実験・ ・必修の演習の ・ンシップの持	集時数 実習・実技 <i>0</i> 授業時数 受業時数)	評水。		1,700 380 235 2,525 380 235 300 0)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 0単位時間 0単位時間 0単位 0単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w 立時間による 総授業時数 立数による多	について任 〇〇〇〇 eb.com/ge う算定) (うち企業等 (うち企業等 (うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等	意記載 kka_hotelb kka_hotelb を連携した 楽時数 全連携した 等と連携した を主連携した	上実験・実習 た演習の授業 を連携した たインター 上来験・実習 に演習の単位	冒・実技の授業 美時数 必修の実験・ 必修の演習の 一ンシップの持 冒・実技の単位 立数	集時数 実習・実技 <i>6</i> 授業時数 受業時数)	D·授業時数		1,700 380 235 2,525 380 235 300 0 0 0 0)単位時間)単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 6 単位時間 0 単位時間	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w 立時間による 総授業時数 立数による多	について任 〇〇〇〇 eb.com/ge う算定) (うち企業等 (うち企業等 (うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等	意記載 kka_hotelb kka_hotelb i と連携した 楽 ちの企業等 うっち企業等 と連携した をと連携した なるので ないで ないで ないで ないで ないで ないで ないで な	上実験・実習 と連携した まと連携した たインター 上来験・実習 と演習の単位 と連携した と実験・実習	冒・実技の授業 美時数 必修の実験・ 必修の演習の 一ンシップの持 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	集時数 実習・実技 <i>の</i> 授業時数 受業時数) 立数	D·授業時数		1,700 3800 235 2,525 3800 0 0 0 0 0 0 0)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 6単位時間 0単位 単位 0単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w 立時間による 総授業時数 立数による多	について任 〇〇〇〇 eb.com/ge う算定) (うち企業等 (うち企業等 (うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等	意記載 kka_hotelb ikka_hotelb	上実験・実習 た演習の授業 まと連携した よたインター と実験・実習 を実験・実習 を連携した と実験・実習 を連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した ときまさ 変配の を表した をまた をまた をまた をまた をまた をまた をまた をま	留・実技の授業 美時数 必修の実験・ 必修の演習の ・ンシップの搭 ・シップの搭 ・変技の単位 な数 ・必修の実験・ ・必修の実験・ ・必修の実験・	集時数 実習・実技の 授業時数 受業時数) 立数 実習・実技の	D·授業時数		1,700 3800 235 2,525 3800 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0) 単位時間) 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 0 単位 0 単位 0 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w 立時間による 総授業時数 立数による多	について任 〇〇〇〇 eb.com/ge う算定) (うち企業等 (うち企業等 (うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等	意記載 kka_hotelb ikka_hotelb	上実験・実習 た演習の授業 まと連携した よたインター と実験・実習 を実験・実習 を連携した と実験・実習 を連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した ときまさ 変配の を表した をまた をまた をまた をまた をまた をまた をまた をま	冒・実技の授業 美時数 必修の実験・ 必修の演習の 一ンシップの持 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	集時数 実習・実技の 授業時数 受業時数) 立数 実習・実技の	D·授業時数		1,700 3800 235 2,525 3800 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 6単位時間 0単位 単位 0単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w 立時間による 総授業時数 立数による多	について任 〇〇〇〇 eb.com/ge う算定) (うち企業等 (うち企業等 (うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等	意記載 kka_hotelb ikka_hotelb	上実験・実習 た演習の授業 まと連携した よたインター と実験・実習 を実験・実習 を連携した と実験・実習 を連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した ときまさ 変配の を表した をまた をまた をまた をまた をまた をまた をまた をま	留・実技の授業 美時数 必修の実験・ 必修の演習の ・ンシップの搭 ・シップの搭 ・変技の単位 な数 ・必修の実験・ ・必修の実験・ ・必修の実験・	集時数 実習・実技の 授業時数 受業時数) 立数 実習・実技の	D·授業時数		1,700 3800 235 2,525 3800 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0) 単位時間) 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 0 単位 0 単位 0 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w 立時間による 総授業時数 立数による多	について任 〇〇〇〇 eb.com/ge う算定) (うち企業等 (うち企業等 (うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等	意記載 kka_hotelb ikka_hotelb	上実験・実習 た演習の授業 まと連携した よたインター と実験・実習 を実験・実習 を連携した と実験・実習 を連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した と連携した ときまさ 変配の を表した をまた をまた をまた をまた をまた をまた をまた をま	留・実技の授業 美時数 必修の実験・ 必修の演習の ・ンシップの搭 ・シップの搭 ・変技の単位 な数 ・必修の実験・ ・必修の実験・ ・必修の実験・	集時数 実習・実技の 授業時数 受業時数) 立数 実習・実技の	D·授業時数		1,700 3800 235 2,525 3800 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0) 単位時間) 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 0 単位 0 単位 0 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 評価団体: www.wish-w な時間による 総授業時数 立数単位数 ・ での担当	について任 〇〇〇〇 eb.com/ga 5 算定) (うち企業 業 等 持 (うちを必 を ま 等 等 持 (うちを必 を ま 等 等 等 手 等 手 等 手 等 手 等 手 等 手 等 手 等 手 等	意記載 kka_hotelb と連携した とと連携した とと連携した とと連携した とと連携した ととと連携した とと連携した たと連携した たと連携した たと連携した たとと連携した たととを要 等 くとときと をを要 様	上実験・実習を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	留・実技の授業 美時数 必修の実験・ 必修の演習の ・ンシップの搭 ・シップの搭 ・変技の単位 な数 ・必修の実験・ ・必修の実験・ ・必修の実験・	実習・実技の)授業時数 受業時数) 立数 実習・実技の)単位数 単位数)	D·授業時数	-AベージURL	1,700 380 235 2,525 380 235 300 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0) 単位時間) 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位時間 0 単位 0 単位 0 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 www.wish-w な時間による を当業を を当業と ですります。 ですります。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	について任 〇〇〇〇 eb.com/ga 5 算定) (うち企業 業 等 持 (うちを必 を ま 等 等 持 (うちを必 を ま 等 等 等 手 等 手 等 手 等 手 等 手 等 手 等 手 等 手 等	意記載 kka_hotelb と連携した と連携した と楽ううちを連携した な楽等 まとと連数 を楽等 はした な楽等 はした な楽等 はいた な楽等 はいた など	上実験・実習を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	『・実技の授業 作数 必修の実験・ 必修の演習の ・必修の演習の ・必修の演習の ・ながらの演習の ・ながらいます ・ながらの実験・ ・ながらのでは、 ・ながらいて ・ながらいます ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいて ・ながらいいで ・ながらいいで ・ながらいいで ・ながらいで ・ながらい ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいいで ・ながらいで ・ながらいで ・ながらい ・ながらい ・ながらいで ・ながらいい ・ながらいい ・ながらいい	実習・実技の 沙授業時数 受業時数) 立数 実習・実技の シ単位数) (専修学校	か 受業時数 か単位数	第1号)	1,700 380 235 2,525 380 235 300 0 0 0 0 0 0 0 4)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 0単位時間 0単位 9単位 9単位 9単位 9単位 9単位 9単位 9単位 9単位 9単位 9	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した況 (A、Bいずれかに記入)	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 www.wish-w な時間による な数単位数 の担係と でするの以上と のの以上と のの以上と のの以上と のの以上と	について任 〇〇〇〇 eb.com/ga 5 算定) 【 うちを業業等 (うち企業 第 方 ち 企 全 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	意記載 kka_hotelt と連携した と楽時数 ううち企業 ううち企業 した と連携し たと連携し たと連携し たままり たと連携し たままり たと連携し たる者等	上実験・実習を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	『・実技の授業 作数 必修の実験・ 必修の演習の ・必修の演習の ・必修の演習の ・ながらの演習の ・ながらいます ・ながらの実験・ ・ながらのでは、 ・ながらいて ・ながらいます ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいて ・ながらいいで ・ながらいいで ・ながらいいで ・ながらいで ・ながらい ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいいで ・ながらいで ・ながらいで ・ながらい ・ながらい ・ながらいで ・ながらいい ・ながらいい ・ながらいい	実習・実技の 沙授業時数 受業時数) 企数 実習・実技の の の の の の の の の の の の の の	アレック アルマック アルマック アルマック アルマック アルマック アルマック アルマ (政)	第1号) 第2号)	1,700 380 235 2,525 380 235 300 0 0 0 0 0 0 0 4 4)単位時間)単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位時間 5単位 6単位 6単位 6単位 6単位 6単位 6単位 6単位 6	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 www.wishーw な時授業時数 な数 な数 ですっても、 でするでも、 でもなななななななななななななななななななななななななななななな	について任 〇〇〇〇 eb.com/ga 5 算定) 「うちを業等等というできた。 「うちを必修をできた。」 「うちを必修をできた。」 「うちを必修をできた。」 「うちを必修をできた。」 「うちを必修をできた。」 「うちを必修をできた。」 「うちを必修をできた。」 「させなる限る。」 「させなる できなる。」 「させなる できなる できなる できなる できなる できなる できなる できなる でき	意記載 kka_hotelt たと連携した。 まと連携した。 まと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 などをして、 などをして、 などをして、 などをして、 などをして、 などをいる者等 を験者	上実験・実習を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	『・実技の授業 作数 必修の実験・ 必修の演習の ・必修の演習の ・必修の演習の ・ながらの演習の ・ながらいます ・ながらの実験・ ・ながらのでは、 ・ながらいて ・ながらいます ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいて ・ながらいいで ・ながらいいで ・ながらいいで ・ながらいで ・ながらい ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいいで ・ながらいで ・ながらいで ・ながらい ・ながらい ・ながらいで ・ながらいい ・ながらいい ・ながらいい	実習・実技の 受業時数 受業時数) 受業時数) 立数 実習・実技の 対単位数 (専修学校 (専修学校	D授業時数 D模集時数 D単位数 D製造基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	第1号) 第2号) 第3号)	1,700 380 235 2,525 380 235 300 0 0 0 0 0 0 0 0 4 4 3 0) 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等等の実施状かに記入)	■民間の ※有の場合 https://w	、例 (M) (について任 〇〇〇〇 eb.com/ga	意記載 kka_hotelt たと連携した。 まと連携した。 まと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 などをして、 などをして、 などをして、 などをして、 などをして、 などをいる者等 を験者	上実験・実習を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	『・実技の授業 作数 必修の実験・ 必修の演習の ・必修の演習の ・必修の演習の ・ながらの演習の ・ながらいます ・ながらの実験・ ・ながらのでは、 ・ながらいて ・ながらいます ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいて ・ながらいいで ・ながらいいで ・ながらいいで ・ながらいで ・ながらい ・ながらいで ・ながらいで ・ながらいいで ・ながらいで ・ながらいで ・ながらい ・ながらい ・ながらいで ・ながらいい ・ながらいい ・ながらいい	実習・実技の)授業時数 受業時数) 受業時数) (車位数) (車修学校 (車修学校 (車修学校	D授業時数 D學位数 D學位数 能置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 認置基準第41条第1項	第1号) 第2号) 第3号) 第4号)	1,700 380 235 2,525 380 235 300 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと実携携に決かいた況かいに記入)	■民間の ※有の場合 https://w	、例えば以下 www.wishーw な時授業時数 な数 な数 ですっても、 でするでも、 でもなななななななななななななななななななななななななななななな	について任 〇〇〇〇 eb.com/ga	意記載 kka_hotelt たと連携した。 まと連携した。 まと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 などをして、 などをして、 などをして、 などをして、 などをして、 などをいる者等 を験者	上実験・実習を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	『・実技の授業 美時数 ②修の実験・ ②必修の演習の 「必修の演習の 「なります」 「なりまする」 「なります」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまするまする。 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「	実習・実技の)授業時数 受業時数) 受業時数) (車位数) (車修学校 (車修学校 (車修学校	D授業時数 D模集時数 D単位数 D製造基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	第1号) 第2号) 第3号) 第4号)	1,700 380 235 2,525 380 235 300 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0) 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位時間 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと実携携に決かいた況かいに記入)	■民間の ※有の場合 https://w	、例 (M) (について任 〇〇〇〇 eb.com/ga	意記載 kka_hotelt たと連携した。 まと連携した。 まと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 などをして、 などをして、 などをして、 などをして、 などをして、 などをいる者等 を験者	上実験・実習を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	『・実技の授業 美時数 ②修の実験・ ②必修の演習の 「必修の演習の 「なります」 「なりまする」 「なります」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまするまする。 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「	実習・実技の)授業時数 受業時数) 受業時数) (車位数) (車修学校 (車修学校 (車修学校	D授業時数 D學位数 D學位数 能置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 認置基準第41条第1項	第1号) 第2号) 第3号) 第4号)	1,700 380 235 2,525 380 235 300 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと実携携に決かいた況かいに記入)	■民間の ※有の場合 https://w	、例 (M) (について任 〇〇〇〇 eb.com/ga	意記載 kka_hotelt たと連携した。 まと連携した。 まと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 なと連携した。 などをして、 などをして、 などをして、 などをして、 などをして、 などをいる者等 を験者	上実験・実習を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	『・実技の授業 美時数 ②修の実験・ ②必修の演習の 「必修の演習の 「なります」 「なりまする」 「なります」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまするまする。 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「なりまする」 「	実習・実技の)授業時数 受業時数) 受業時数) (車位数) (車修学校 (車修学校 (車修学校	D授業時数 D學位数 D學位数 能置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 認置基準第41条第1項	第1号) 第2号) 第3号) 第4号)	1,700 380 235 2,525 380 235 300 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0)単位時間)単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位位時間 9 単位 9 単位 9 単位 9 単位 1 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと実携携に決かいた況かいに記入)	■民間の ※有の場合 https://w	、例 () () () () () () () () () (について任 〇〇〇〇 eb.com/ga	意記載 kka_hotelb と連携した。 と楽うう等とと連携した。 等等は、大きな楽等した。 とと位ううう等とを事に従務に者等を変した。 な楽等。 とととできるとを事に従務に者等を変した。 ないまするない。 はいまするない。 はいまするないまするない。 はいまするない。 はいまするないまするない。 はいまするないまするない。 はいまするないまするない。 はいまするないない。 はいまするないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	上実験・実習を実施を表達したインター と連携した とまと 連携 した たインター まる 連携 した たん ター とと と さん ため 期間と を でと あ が 間 と を もん たん か で と と さん たん か で と と さん たん か で こん か で と さん か で か で と さん か で か で と さん か で	『・実技の授業 集時数 必修の実験・ 必修の実験・ 必必修の演習の哲 ・ 変修の演習の哲 ・ 変勢を ・ 変数を ・ 変	実習・実技の 沙授業時数) 支援等時数) 立数 実質位数) (専修学校 (専修学校 (専修学校	D授業時数 D模業時数 D模業時数 D単位数 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項	第1号) 第2号) 第3号) 第5号)	1,700 380 235 2,525 380 235 300 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0)単位時間)単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位位時間 9 単位 9 単位 9 単位 9 単位 1 単位	
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと実携携に決かいた況かいに記入)	■民間の ※有の場合 https://w	、例 (M) (について任 〇 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	意記載 kka_hotelt たと連携したたと連携とと連携とと連携とと連携とと連携を作ると連携したため、 はとと連携を作ると連携したため、 はとと連携を作ると連携によると連携によると連携によると ないまするとは、 はなり、 はなり、 はなり、 はなり、 はなり、 はなり、 はなり、 はな	生実験・実習業・実置業のの表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	『・実技の授業 集時数 必修の実験・ 必修の実験・ 必必修の演習の哲 ・ 変修の演習の哲 ・ 変勢を ・ 変数を ・ 変	実習・実技の 沙授業時数) 支援等時数) 立数 実質位数) (専修学校 (専修学校 (専修学校	D授業時数 D學位数 D學位数 能置基準第41条第1項 設置基準第41条第1項 認置基準第41条第1項	第1号) 第2号) 第3号) 第5号)	1,700 380 235 2,525 380 235 300 0 0 0 0 0 0 0 0 0 7)単位時間)単位時間 5 単位時間 5 単位時間 5 単位時間 6 単位位時間 9 単位 9 単位 9 単位 9 単位 1 単位	

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

社会で活躍できる人材、社会が求める人材を育成し、職業に必要なスキルを身につけ、能力を向上させるため、企業や協会が委員として参画し教育課程の編成において当該企業・協会との密接な連携により、より実践的な職業教育指導を企業と連携して行う。

- (2)教育課程編成委員会等の位置付け
- ※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

教育課程編成委員会の意見はカリキュラム検討会議で意見交換審議された後、校長の許可を経て決定する。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

会和7年10日4日現在

名 前	所 属	任期	種別
関根 伸春	新潟日米協会 参与	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	1
髙野 潤	ホテルイタリア軒 総支配人	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	3
竹内 正明	国際ホテル・ブライダル専門学校 副校長	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	_
藤田 愛子	国際ホテル・ブライダル専門学校 教務部長	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	_
			_
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!

※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。

- (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
 - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
 - ②学会や学術機関等の有識者
 - ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員
- (4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回(前期、後期)

(開催日時(実績))

第1回 令和6年9月27日 13:30~14:30

第2回 令和7年3月5日 14:00~15:00

#REF!

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

教育課程編成委員会の意見を受け、授業科目ごとに既存のカリキュラムや取り組み検定の内容や進め方の改善点を洗い出し、改善を図っている。「カリキュラム」について、語学力の向上や英語を通じてのコミュニケーションスキルの強化。⇒長期留学の実施、オンライン英会話の活用。

就職について売り手市場が続いている⇒業界関係者との連絡をこまめにとり、講演会や授業

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

本校におけるインターンシップは学生自らの専門分野、将来進みたい分野に関連する企業等での就業体験をすることによって、仕事をする意味を認識し、自らの適正を見つめながら将来像を選定することにあります。専門学校生としての実学を身に着け、有能な「人財」として活躍できる人材育成を目指す。学生は異なる体験をすると同時に、実社会での研修であることにより、責任感、自分の役割やレベルなどを実感し、自らのキャリア形成について、具体的なイメージを描くようになることを目指す。

- (2)実習・演習等における企業等との連携内容
- ※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

インターンシップ研修

①事前に企業とインターンシッププログラムの内容を協議し、実施する。学生を教育的視野で受け入れられる企業を定め、その企業と本校の協力により、一人前の社会人を育てる場として位置付けている。1年次7~8月の約8週間をホテルなどで実施。提携先は35社程度。社会人基礎力の育成に重点を置き、教育してもらい、修了後に評価を受ける②「学内での実習」

ホテル・ブライダル業界で必要とされる知識・技術、技能を習得するために、実践的な職業教育を(「イベントプロデュースⅡ」「ホテル概論Ⅰ」「センスアップセミナー」「インターンシップ研修」など)実施している。演習はロールプレイ演習を中心に自ら発する授業を展開している。

ホテル・ブライダルでの勤務に必要な立ち振る舞いやお客様への対応を実践的に学ぶ。さらに、ホテル・ブライダル業界の問題や課題点を調査し、今後の売り上げアップに貢献できる提案もできる力をつける。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

	(件日数については)(衣的な		
科 目 名	企業連携の方法	科 目 概 要	連携企業等
インターンシップ研修 I		ホテルを中心に受け入れていただ き、専門分野の実習を行う。	ホテルニューオータニ東京、星野リ
ホテル概論 I		ホテルで働くとはどういうことか? 求められる資質や現代のホテル 業界の状況を学ぶ。	R&S Works
ホスピタリティコミュニケーション		お客様の立場や気持ちに立ち、相 手の気持ちを否定しない心構えを 学ぶ。	日本ホスピタリエ協会代表講師 高
#REF!	#REF!		#REF!

- 3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係
- (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
- ※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記
- (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
- ※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

国際ホテル・ブライダル専門学校「研修等に係る諸規程」に基づき、本校の教員は専門分野において、最新の実務の知識・経験を教育内容・教育方法に反映した教育を行うことが期待されている。そのため、法人本部及び外部機関と連携し、全教員が学生指導力向上のために各自「教員資質」、「能力」、「専門力」を高めるよう務めなければならない。校長及び上長は企業等で実施される研修情報を収集すると共に、各教員の経験、スキル、能力を勘案し必要な研修への参加を命ずる。また外部講師を招いた学内研修も計画的に実施する。

(2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 地方創生セミナー 連携企業等: オータパブリケイションズ

期間: 2024年6月27日(木)13:00~17:00 対象: ホテル科教員

内容 地方の活性化とホテル業界の関係について

研修名: #REF! 連携企業等: #REF! 連携企業等: #REF!

内容 #REF!

研修名: #REF! 連携企業等: #REF!

内容 #REF!

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: マネジメント基礎研修 連携企業等: NSGホールディングズ

期間: 2024年6月28日 対象:全員

内容 管理職を取り巻く環境の変化を理解し、多様なメンバーを輝かせるマネジメントを学ぶ

研修名: #REF! 連携企業等: #REF!

期間: #REF! 対象: #REF!

内容 #REF!

研修名: #REF! 連携企業等: #REF!

期間: #REF! 対象: #REF!

内容 #REF!

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 愛されプランナーになるコツ 連携企業等: 日本ブライダル文化振興協会

期間: 2025年11月20日 対象: ウエディング科教員

内容 お客様からどのようなウエディングプランナーが支持されるのかを学ぶ

研修名: #REF! 連携企業等: #REF!

内容 #REF!

研修名: #REF! 連携企業等: #REF!

期間: #REF! 対象: #REF!

内容 #REF!

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: 対人コミュニケーションとプレゼンテーション 連携企業等: NSGホールディングズ

期間: 対象: ホテル科管理職

内容 コミュニケーションスキルの習得

研修名: #REF! 連携企業等: #REF!

内容 #REF!

研修名: #REF! 連携企業等: #REF! 連携企業等: #REF!

期間: #REF! 対象: #REF!

内容 #REF!

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。 また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1)学校関係者評価の基本方針

より実践的な職業教育にかかる活動を評価し、改善・支援することにより、学生が関係業界のニーズを踏まえた質の高い 職業教育を享受できるよう学校運営の改善と発展を目指した学校評価を行うことを目的とする。学校が実施している学生 向上アンケート、学生意識調査、保護者アンケート等の資料に基づく自己評価に対して、学校関係者評価委員会からの評

価結果を教育活動その他学校運営の改善に反映させる。 (2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1)教育理念•目標	(1)教育理念·目標
(2)学校運営	(2)学校運営
(3)教育活動	(3)教育活動
(4)学修成果	(4)学修成果
(5)学生支援	(5)学生支援
(6)教育環境	(6)教育環境
(7)学生の受入れ募集	(7)学生の受入れ募集
(8)財務	(8)財務
(9)法令等の遵守	(9)法令等の遵守
(10)社会貢献・地域貢献	(10)社会貢献・地域貢献
(11)国際交流	00000

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)学校関係者評価結果の活用状況

自己評価報告書に対する学校関係者委員会の意見をもとに、学校運営及び教育活動に活用している。

学校関係者委員会の意見、評価結果は報告書としてまとめ、教職員にも開示し意見や改善策を提案させる等を行い、対 応を検討後可能なものは実施している。具体的には学校関係者委員会の提言により、「学校通信をSNSを使って保護者用 <u>に発信する」「個人で見つけてくる教職員研修の推進」「国内外資系ホテル研修」等が検討、実施されている</u> (4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

名 前	所 属	任期	種別
髙野 潤	ホテルイタリア軒 総支配人	仕期 令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	3
関根 伸春	新潟日米協会 参与	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	1
河谷 由理江	卒業生	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	_
#REF!	#REF!	#REF!	_
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
#REF!	#REF!	#REF!	#REF!

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。 (例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・ 広報誌等の刊行物・ その他(

https://www.wish-web.com/openinfo.html

URL: 公表時期:))

- 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係
- (1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針
- ・教育機関として、その教育活動や取り組みについて企業等へ説明責任を果たす。
- ・教育活動等の情報公開を通じて、本校の教育の質的向上を図る。
- ・学校全体の情況は把握できるような情報を提供することで、関係業界等との連携・協力による本校の教育活動の改善や、本校に対する社会全体の信頼を得る。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
カイドノインの項目	
(1)学校の概要、目標及び計画	学校の概要、目標
(2)各学科等の教育	学科・コース紹介
(3)教職員	講師紹介
(4)キャリア教育・実践的職業教育	長期インターンシップ、就職サポート・業界で活躍する卒業生
(5)様々な教育活動・教育環境	キャンパスライフ
(6)学生の生活支援	学生の生活支援
(7)学生納付金・修学支援	入試・学費について、各種奨学金・教育ローン
(8)学校の財務	財務状況
(9)学校評価	学校自己評価報告書、学校関係者評価報告書
(10)国際連携の状況	キャンパスライフ 海外研修旅行
(11)その他	00000

))

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

(ホームページ・ 広報誌等の刊行物 ・ その他(

URL: https://www.wish-web.com/openinfo.html

公表時期: 45931

授業科目等の概要

図 選 日	場所 校 校	УT	教		
1 ○	内		専任	兼任	企業等との連携
2 〇 キャリアデザ 分の何来を考え、企業でのキャリデザイン 選 110 ○ △ (0) 3 〇 就職対策 専門業界の動向や様々な企業を研究、分析 1、 20 (2) 1 (2) 4 〇 ビジネス実務 インターンシップ、就職活動において必要 1 なってナーを学ぶ、ロールブレイで定着をは 後 15 (2) 1 (2) 5 ○ ビジネス実務 ビジネスシーンにおいて必要な礼儀や所作 2 を習得します。 1 (2) 6 ○ 実践行動学 I 学年ごとの目標を設定し、目標の実現を目 1 指すための思考力 (意致的な心構え)を学 3 (2) 1 (2) 7 ○ 実践行動学 I 将来の目標を設定し、目標の実現を目 指すための思考力 (自分の可能性を広げる)を学ぶ。 2 (2) 8 ○ コミュニケーション カーケーションを必ずるともための技術を身につけ、初級検定合格を目指す。 1 (2) 9 ○ ホスピタ リ 業界の "今"のおもてなしの視点から、調 2 (2) 2 (2) 10 ○ ソフトウェア 活用実習 I どジネス文書作成に必要なパソコンスキル 1 前 (2) (4) 11 ○ ソフトウェア だぶネス文書作成に必要なパソコンスキル 1 前 (4) (4) 11 ○ ソフトウェア だがネス文書作成に必要なパソコンスキル 2 通 (4) (4) 11 ○ フトウェア だがネス文書作成に必要なパソコンスキル 2 (4) (4) 11 ○ フトウェア だがみまり 2 (4) (4) 11 ○ フトウェア ストルを学び、word検定 3 級合格を目指す。 (5) 15 ○ 日本会社 1 智器度別に英語教材を使い、日常英会話を 1 (2) 15 ○ 日本会社 1 智器度別に英語教材を使い、日常英会話を 1 (2)	0		0		
A	0		0		
4 ○	0		0	0	0
T を習得します。	0		0	0	
6 ○ 実践行動学 I 指すための思考力(意欲的な心構え)を学 通 15 ○ ○	0			0	
7 ○ 実践行動学 II 指すための思考力(自分の可能性を広げる) を学ぶ。 8 ○ コミュニケー からゆる場面でよりスムーズなコミュニ ↑ かいまっとともための技術を身につけ、前 25 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	0		0		
8 ○ コミューア ケーションをとるための技術を身につけ、	0		0		
9 ○	0		0		
Tan	0			0	0
15 〇 日常茶会計 I 習熟度別に英語教材を使い、日常英会話を 1 25 〇 (4)	0		0	0	
	0			0	
	0		0	0	
16 O 日常英会話 I 習熟度別に英語教材を使い、日常英会話を 2 25 O (6	0		0	0	
海外の業界を知り視野を広げる、現地の人 1 とのコミュニケーションを通して英語の必 前 25 図 要性を感じる。	0	0	0		0
18 O センスアップ ウォーキング・メイク・話し方等、就職活 1 センスアップ 動を始める前に、多方面からセンスを磨 通 15 ## O (0			0	0
19 O イベントプログ、伝えるカ、報・連・相、組織の仕組み 道 100 △ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	0		0	0	0
20 O イベントプロ 連・相、組織の仕組みなどを発揮し、専門 通 100 O Δ (分野のイベントを企画する)	0		0	0	0
21 O インターン を体験しながら、サービス業に対する理解 1	0	0	0		0
22 22 24 間の学習の集大成として、お客様や業界 2 のニーズに合ったイベントを企画・作成し 後 100 Ο Δ (4 発表する)	0		0	0	0
ホテルの宿泊部門、料飲部門、宴会部門、 1 25 ○ ホテル概論 I 調理部門のスタッフとして必要な基礎知識 通 25 ○ (を学ぶ。	0			0	0
24 O 宿泊実務 I 荷物預かりや客室案内、EVの乗降方法など 1 20 O iii	0		0		
ホテルの料飲施設の種類や業務内容を知り、 料飲サービスリ、西洋料理コースの流れや什器、食器、 1 (実務) 「機品をメインとして日本料理や中国料理、 通 15	0		0		
ス技術を演習を通して学ぶ。	0		0	0	
大切なお客様に対して、失礼のない接客を	0			0	0
28 Ο ホテル・業界 ホテル業界を顧客ニーズを理解し、接客に 1 100 Ο Δ (0 0	0	0	0	0
29 O サスティナブ SDGs の意味や課題を理解し、自分ごととし 1 次トラベル I で捉えるためのワークをする。 (6 15 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0	0	0		
30 O 鑑賞対話で学 観察力や思考を養い、多様な価値観を受け 1 次 10 O () () () () () () () () () (0			0	

31	0	ホテル英語 I	英語の基礎、ホテル用語や習慣の違いを学ぶ。	1 後	20	0		0			0	
32	0	ホテル英会話 I	お客様にストレスを感じさせない会話を習 得する。	1 通	20	0		0			0	
33	0	観光概論 I	ホテルは観光と密接に連携していることを 理解し、ゲストを迎えるための知識を身に 付ける。	1 後	10	0		0			0	
34	0	フューネラル ビジネス	葬祭業界の現状と、実際の例からお客様へ の接し方について学ぶ。	1 前	5	0		0		0		
35	0	ブライダルス タンダード	ブライダルの業態や職種、式の種類など基 本的知識を学ぶ。	1 前	5	0		0			0	
36	0	ホテル概論 (初級編)	ホテルの種類、部署、職種、業務内容な ど、ホテルの基礎知識を学ぶ	1 前	5	0		0			0	
37	0	パーソナルカ ラリスト検定 3級対策	衣裳やフラワー、空間のコーディネイト 等、幅広く活用できる色彩・配色調和の基 本を学び、検定3級合格を目指す。	1 通	45	0		0		0		
38	0	料飲サービス (ウエディン グ実務 I)	ホテルの料飲施設の種類や業務内容を知り、西洋料理コースの流れや什器、食器、備品をメインとして日本料理や中国料理、朝食等について学ぶ。	1後	10	0		0		0		
39	0	料飲サービス (ウエディン グ実務 I)	ホテルの料飲施設の種類や業務内容を知り、西洋料理コースの流れや什器、食器、備品をメインとして日本料理や中国料理、朝食等について学ぶ。	1後	10	0		0		0		
40	0	料飲サービス (ウエディン グ演習 I)	サービス、ランナー、デシャップを含め、 料飲サービス技術を演習を通して学ぶ。	1 後	15		0	0		0	0	
41	0	和装着付けⅠ	着物や帯の名称、種類等の基礎知識を学び、着付けや着物を着ての立ち振る舞いを習得する。	1後	20		0	0			0	0
42	0	スタイリスト ゼミ	ドレスフィッティングを通して、スタイリ ストの基礎である身だしなみや気遣いを学 ぶ。	1 後	15	Δ	0	0		0		
43	0	=	ウエディングプランナーの基礎知識ととも に、考える力、表現する力を身につける。	1 後	15	0		0		0		
44	0	レストラン サービス技能 検定3級対策 (学科)		2 前	90	0		0		0		
45	0	レストラン サービス技能 検定3級対策 (実技)	レストランサービス技能検定3級実技試験合格を目指し、実技を中心に進めていく	2 通	60		0	0		0	0	0
46	0	ホテルマネイ ジメント I	ホテルにおける様々なマネージメント手 法、観点の習得と経営数値収支を学ぶ。	2 通	40	0		0			0	0
47	0	セールス & マーケティン グ		2 前	10	0		0			0	0
48	0	観光概論Ⅱ	ホテルだけでなく、ツーリズムに関することを課題も含めて考えていく。	2 後	20	0		0			0	
49	0	イベントプロ デュース II (ホテル運営 企画)		2 前	150	0		0	0	0	0	0
50	0	ホテル業界・ 顧客研究Ⅱ	顧客の生活水準や環境等を調査し、ホテル 関連施設に出向き、体験する。	2 後	75	0		0	0	0		0
51	0	国際文化理解	日本と諸外国の衣食住の文化の違いを中心 に学ぶ。	2 後	10	0		0			0	0
52	0	サスティナブ ルトラベルⅡ	SDGsをより自分ごととして捉えるための ワークをする。	2 前	10		0	0	0	0		
53	0	ビジネス英語	英文でのお礼状やメール等を作成できる。	2 後	5	0		0			0	
54	0	ホテル英会話 II	ホテルで使用する英会話を、宿泊、料飲の ゲストサービスを英会話を使ってロールブ レイングで学ぶ。	2通	25	0		0			0	
55	0	介助理解	手話、車いすや杖、お体の不自由なお客様 への接客を学ぶ。	2 後	10		0	0			0	0
56	0	接客会話術	コンシェルジュとしての話し方や表現方法 を学び、お客様へプラス α のお声がけがで きるようになる	2 前	10	0		0			0	
57	0	鑑賞対話で学 ぶ多様性 II	より深い対話を実践し、円滑なコミュニ ケーション力を高める。	2 前	10	0		0			0	
58	0	宿泊実務Ⅱ	ホテルのフロントや宿泊予約、ドア・ベル、ハウスキーピングなど様々な知識を理論・実技から学ぶ。	2通	25	0		0		0		
59	0	ケーススタディ	多様性社会に対応する接客を考え、学ぶ。	2通	15	0		0		0		
60	0	中国語会話	訪日外国人の中で最も多い中国からのゲストに対応するための基本的な中国語を学ぶ。	2 前	15	0		0			0	

61	0	アメニティデ ザイン	客室内で使用するアメニティを考え、役に 立つデザインや予算を理解する。	2 後	10	0			0		0		
62	0	SNS広報	目を引く広告やタイミングを学び、実際に 広告を作成する。	2 通	20	0			0			0	
63	0	サービステクニック	ロシアンサービスの技術を食材を用い、技 術・知識を学ぶ。	2通	35		0		0		0		
64	0	酒類知識	酒の種類とワインからカクテルまでの知識、技術を深く学び、魅せる技術を習得する。	2 通	25	0			0			0	
65	0	フードリサーチ	接遇での表現力を正しい日本語を使って身 に付ける。	2 通	25	0			0			0	0
66	0	食物アレルギー	ホテル内でよく提供される食事にまつわる アレルギーの基礎を学ぶ。	2 後	10	0			0			0	0
67	0	表現技法	接遇での表現力を正しい日本語を使って身 に付ける。	2通	15	0			0			0	
68	0	ブライダル総 論 II	拳式、披露宴の進行、演出、衣裳、フラ ワー、引出物等結婚式に関わる知識を学 び、ブライダルコーディネイト技能検定3級 取得を目指す。	2	70	0			0		0		
69	0	プランナース タンダード	婚礼や宴会の予約から当日までのブランの 提案の仕方や打合せの進め方、当日の進行 等の知識・技術を深めます。		135	0			0		0		
70	0	テーマウェ ディングディ スプレイ	ゲストからヒアリングしたものを形にし、 ディスプレイを創る方法を学ぶ。	2 前	20		0		0			0	0
71	0	和装着付けⅡ	自分以外の人に対する着物の着付け方を学 ぶ。	2 前	20		0		0			0	0
72	0	フラワーアレ ンジメント	会場やドレスに合わせたフラワーコーディ ネイトの方法を学び、空間や新郎新婦を彩 る技術を習得する。	2 後	10		0		0			0	0
73	0	裁縫	ブライダルファッションの仕事に欠かせない	2 前	10		0		0			0	
74	0	JWSA	スタイリスト、ヘアメイク、フォトグラファーの観点からウエディング分野を幅広く学ぶ。	2 前	30	Δ	0		0		0	0	0
75	0	ブライ ダ ル ファッション	ウェディングドレスや和装をはじめ、結婚 式や披露宴での主賓、ゲストのファッショ ンについて学ぶ。	2 前	20	0			0		0		0
76	0	イベントプロ デュース Ⅱ (リアルウエ ディング)	業界企業・行政の協力を得て、実際のご夫婦の結婚式をプロデュースし、本物の結婚式を企画・運営する	2通	110	Δ	0		0		0	0	0
77	0	イベントプロ デュース Ⅱ (ショープロ デュース)	業界企業の協力を得て、学生がドレス ショーを企画し・実施する	2 通	110	Δ	0		0		0	0	0
78	0	ウエディング コンサルティ ングセールス	一組のお客様をどのようにしたら成約に結び付けることができるのか、顧客の行動プロセスから学び、接客デモンストレーションを行う。	2	100	Δ	0		0		0	0	0
		合計	78		科目			1710	単化	й (単位	時間	月)

卒業要件及び履修方法 授業期間等
卒業要件、カリキュラムで定めた授業科目を全て修了していること。必修2770時 1学年の学期区分
履修方法: 試験、レポート、課題提出 1学期の授業期間
(留意事項)
1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合
については、主たる方法について〇を付し、その他の方法について△を付すこと。
2 企業等との連携については、実施要項の3 (3) の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。 授業期間等 1学年の学期区分 1学期の授業期間